

エクストリームチャレンジ in 四国の右下2012 フレンドシップクラス

フレンドシップクラス ファミリーカテゴリー優勝チームコメント

KIZUNA2012 寺田さんファミリー

■ 嫁は語る

思い起こせば一年前の秋。日和佐の道の駅で、エクストリームチャレンジ2011のポスターを見た夫が「うおー！これ面白そう！みんなで出んか！」と言った。

確かに面白そうなレースだけど、開催日が息子の運動会とかぶっている。仕方がない、来年出れたら出よう、ということでその時は話は終わった。しかし、夫が「来年は（絶対）出るぞ！」という執念に火がついたことを、この後一年間、夫からその言葉を聞くたびにいやというほど思い知らされるまで気がつかなかった。

そして、2012年秋。夫の執念は実を結ぶこととなったのである。

■ 夫の回想

降水確率80%。大会当日は朝から雨。

フレンドシップコースは制限時間内にたくさんCPを回り、CPにある課題をクリアすれば高得点を得られるというもの。CPの場所は大きく2つに分かれていて、その間は汽車を使う。時刻表を見ながらいかに多くのチェックポイントを回れるかが大事になる。

ファミリーから、お友達、サークル、色々なチームが参加していた。

スタートと同時にみんなが一斉に走り出す。いかにも♪マラソンしています♪というチームはさすがに速い。うちは汽車に乗って穴喰ステージから攻める作戦にした。

CP7（名物のさばせ大福が美味しかった）、CP8（念願のシーカヤック！もっと楽しみたかった）、CP11を終えて、CP10に到着。ここでは、風景画を描くのが課題。息子が描くのを嫌がったので僕が描いた。息子の指示通りに風景画を描き終えると、汽車の発車時刻まで35分ほどしかない。CP10は駅から一番遠く、3km程度の道のりがある。しかも、この時点でまだCP9をまわっていないかった。

間に合うのか！？

とにかく走った。走りながら、CP9の場所を示すヒントを読み上げた。息子が見つけた。その勢いそのまま、穴喰駅に到着。ぎりぎりセーフ！ここで、CP10の風景画をスタッフの人に見せて、合否を判定してもらう。

結果は合格！息子が「あんな絵で合格！？」と言った。だったら、おまえが描けよ。

ちなみに後で他の参加者が描いた絵を見たら、『ゴッホ』とサインしている絵があった。うーん、おちゃめな人がいるなあ。

海部駅からまぜの丘まではCPを回りながら帰ろうと思っていたら、またしても駅に到着するやみんなが一斉に走り出す。とりあえずついていく。CP5、4、3、2と進んでいき、最後のCP1。ここでは、渡された3枚の風景画像と同じ場所を探さなければいけない。雨で、用紙はびしょびしょになっていく。用紙が濡れないようにジッパーに入れる。ジッパーに入れると画像が良く見えな。仕方が無いので、ジッパーから出す。するとまた濡れる。そんなことを繰り返しているうちに時間だけが過ぎ去っていく。

ここまで、雨の中15km程度は走ったり、歩いたりしている。さすがに小学3年生では、そろそろ限界か。野鳥観察の休憩所で息子を休憩させて、嫁と課題を見つけに行った。早く見つけて帰ろうとしたが、僕も足が動かさず思うように走れない。子供を迎えにいくと、さっきまで参加者でにぎわっていたのに、もう誰もいない。画像の答えのチェックを受けると、ガン、3問中1問しかあっていない。一生懸命探したあの時間はなんだったのだろうか。

その後、3人で文句を言いながらも必死に走り、最後は仲良く手をつないで無事ゴール。制限時間の4分前だった。

僕たち家族の初チャレンジはこうして終わった。

出なかったこのレースに出れて大満足～と余韻に浸っていたら、なんとうちがファミリーカテゴリーで優勝！なんで！？ビギナーズラックにもほどがある。いや、これがこのレースのわからないところだろうか。

もうこれで今年は思い残すことは何もない。またチャレンジできたらいいなあ。

■ 再び嫁は語る

残念ながら悪天候だったけれど、我部さんが言っていたように、悪天候だからこそ経験できることもある、思い出もできる。本当にそうだった。

雨が降る中、必死にCPを探して歩く。答えを間違えて悔しかったし、時間が迫っていっぱい走って苦しかった。初めてのチャレンジだから余裕もなくて、家族で文句もいっぱいでしたが、でも面白かったし、楽しかった。

今度チャレンジする時は、もう少し余裕をもって楽しみたいなあ。

このレースを開催するにあたり、スタッフの皆さん、そして海陽町の方々のご苦勞・ご協力は並々ならぬものがあったと思います。おかげさまで楽しくチャレンジできました。ご尽力、大変感謝しています。

またこのチャレンジに参加できますように、そして、息子が大きくなってオープンクラスにチャレンジするであろう!?その日まで、このチャレンジを続けてください!

■ 最後に息子から

楽しかったです。

ボルダリングが面白かったです。

カヤックももっと乗りたかったです。

寒くて疲れたけど、面白かったです!

ありがとうございました!!!